狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

1 ジャンル

特別支援学級	音楽	A1 教師による教材の提示	児童生徒

2 概要

スカイメニューを使用し、教材として作っておいた歌詞カードを児童のタブレットに配信し、表現歌唱の練習に取り組んでみました。

単元(題材)名

みんなで歌おう

単元(題材)目標

主旋律を覚えて、カノン形式で歌えるようになろう

活用したICT機器、アプリケーション等

タブレット・スカイメニュー

本時のめあて

アイアイの主旋律を覚えて楽しく歌えるようになろう

本時の展開の概要

①アイアイの主旋律を覚える ②カノン形式で教師の後に続き歌えるようになる

写真・記録

ICT機器の活用でねらった効果

楽譜があると情報量が多くなり理解しずらいので、ユニバーサルデザイン意識した平仮名だけの歌詞カードを使用することにより、音楽活動を取り組みやすく学習を深められるようにした。

児童生徒の様子(成果や課題)

歌集「みんなのうた」では楽譜の下に小さなひらがなで歌詞が記載されて理解しずらいが、タブレットに大きく平仮名を提示できたので、児童は取り組みやすそうだった。課題としては、スカイメニューで教師がグループを職員室でつくり、音楽室に端末を持っていくと、途中でWi-Fiが切れてしまうのかグループがなくなっており、事前に準備しておいてもらったグループがなくなってしまった。児童のパスワードを入れたりグループ設定したりする時間が事前にやらず音楽の時間だけでやったら、時間的に使用しきれないと感じました。

狭山市立柏原小学校	名前: